

ピムコ・世界インカム戦略ファンド (米ドルコース)

運用報告書(全体版)

第2期（決算日2015年11月16日）

作成対象期間（2015年5月19日～2015年11月16日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/内外/債券	
信託期間	2014年11月20日から2024年11月18日までです。	
運用方針	円建ての外国投資信託であるPIMCOバミューダ・インカム・ファンドAークラスN(USD)受益証券および円建ての国内籍の投資信託である野村マネー マザーファンド受益証券への投資を通じて、世界各国（新興国を含みます。）の債券等（国債、政府機関債、社債、モーゲージ証券、資産担保証券、ハイ・イールド債券、企業向け貸付債権（バンクローン）等）および派生商品等を実質的な主要投資対象とし、高水準のインカムゲインの確保と中長期的な信託財産の成長を図ることを目的として運用を行うことを基本とします。各受益証券への投資比率は、通常の状況においては、PIMCOバミューダ・インカム・ファンドAークラスN(USD)受益証券への投資を中心としますが、特に制限は設けず、各投資対象ファンドの収益性および流動性ならびに当ファンドの資金動向等を勘案のうえ決定します。	
主な投資対象	ピムコ・世界インカム戦略ファンド（米ドルコース）	PIMCOバミューダ・インカム・ファンドAークラスN(USD)受益証券および野村マネー マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、コマーシャル・ペーパー等の短期有価証券ならびに短期金融商品等に直接投資する場合があります。
	PIMCOバミューダ・インカム・ファンドAークラスN(USD)	PIMCO バミューダ・インカム・ファンド(M)受益証券への投資を通じて、世界各国（新興国を含みます。）の債券等（国債、政府機関債、社債、モーゲージ証券、資産担保証券、ハイ・イールド債券、企業向け貸付債権（バンクローン）等）および派生商品等を実質的な主要投資対象とします。
	野村マネー マザーファンド	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	ピムコ・世界インカム戦略ファンド（米ドルコース）	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。外貨建て資産への直接投資は行いません。
	野村マネー マザーファンド	株式への投資は行いません。
分配方針	毎決算時に、原則として経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益と売買益等から、利子・配当等収益等および基準価額水準等を勘案して分配します。留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。	

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1



サポートダイヤル 0120-753104

〈受付時間〉営業日の午前9時～午後5時

ホームページ <http://www.nomura-am.co.jp/>

○設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			純 資 産 額
		税 分	込 配	期 騰 落 中 率	
(設定日)	円	円		%	百万円
2014年11月20日	10,000	—		—	1
1 期(2015年 5 月18日)	10,318	0		3.2	1
2 期(2015年11月16日)	10,624	0		3.0	97

*当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

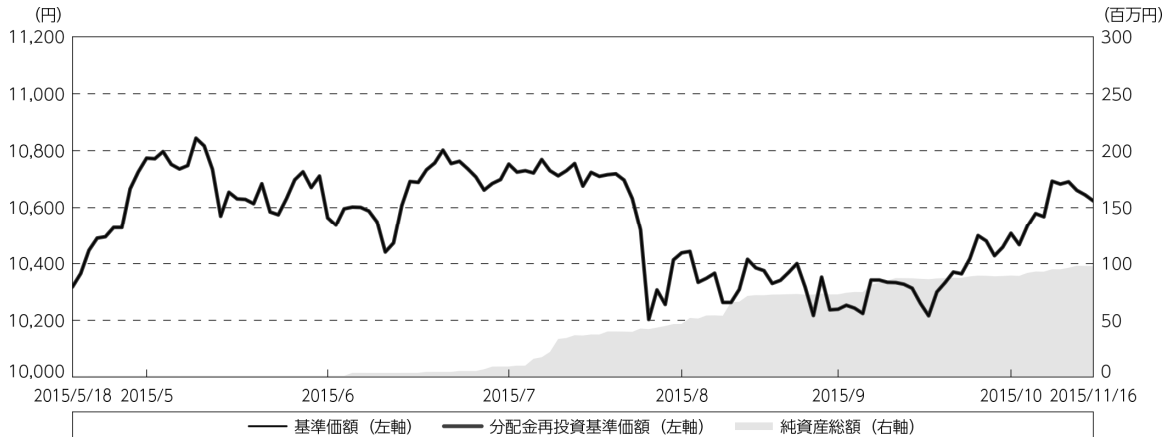
○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額	
		騰 落	率
(期 首)	円		%
2015年 5 月18日	10,318		—
5 月末	10,774		4.4
6 月末	10,564		2.4
7 月末	10,753		4.2
8 月末	10,438		1.2
9 月末	10,239		△0.8
10月末	10,507		1.8
(期 末)			
2015年11月16日	10,624		3.0

*騰落率は期首比です。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



期 首：10,318円

期 末：10,624円（既払分配金（税込み）：0円）

騰落率： 3.0%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。作成期首（2015年5月18日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なりますので、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

- ・ 実質的に投資している債券等および派生商品等からのインカムゲイン（利息収入）
- ・ 実質的に投資している債券等および派生商品等からのキャピタルゲイン（またはロス）（価格変動損益）
- ・ 円／米ドルの為替変動

○投資環境

期首から8月中旬にかけて米国国債市場は、原油価格の下落や世界的な株価下落などを背景に利回りは低下（価格は上昇）しました。10月には株式市場が上昇するなど投資家心理が改善した他、FRB（米連邦準備制度理事会）が年内に政策金利を引き上げるとの観測から利回りは上昇し、当作成期を通じてみると米国国債市場の利回りはほぼ横ばいとなりました。

○当ファンドのポートフォリオ

[ピムコ・世界インカム戦略ファンド（米ドルコース）]

[PIMCOバミューダ・インカム・ファンドAークラスN（USD）]の受益証券および[野村マネーマザーファンド]の受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする[PIMCOバミューダ・インカム・ファンドAークラスN（USD）]の受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持しました。

[PIMCOバミューダ・インカム・ファンドAークラスN（USD）]

PIMCOバミューダ・インカム・ファンド（M）を通じて世界各国（新興国を含みます。）の債券等（国債、政府機関債、社債、モーゲージ証券、資産担保证券、ハイ・イールド債券、企業向け貸付債権（バンクローン）等）および派生商品等を主要投資対象とし、インカムゲインの最大化と長期的な値上がり益の獲得を目指して運用を行ないました。

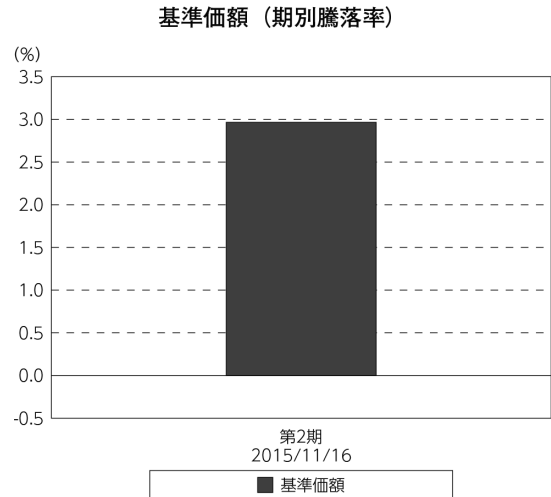
[野村マネーマザーファンド]

残存期間の短い公社債への投資により安定した収益の確保を図り、あわせて債券現先取引やコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドは、主として外国籍ファンドに投資するファンド・オブ・ファンズであり、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



（注）基準価額の騰落率は分配金込みです。

◎分配金

収益分配金については、基準価額の水準等を勘案し、決定しました。

留保益の運用については、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行ないます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第 2 期
	2015年5月19日～ 2015年11月16日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	624

（注）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

◎今後の運用方針

〔ピムコ・世界インカム戦略ファンド（米ドルコース）〕

〔PIMCOバミューダ・インカム・ファンドAークラスN（USD）〕 受益証券および〔野村マネーマザーファンド〕 受益証券を主要投資対象とし、投資の中心とする〔PIMCOバミューダ・インカム・ファンドAークラスN（USD）〕 受益証券への投資比率を概ね90%以上に維持します。

〔PIMCOバミューダ・インカム・ファンドAークラスN（USD）〕

世界各国（新興国を含みます。）の債券等（国債、政府機関債、社債、モーゲージ証券、資産担保証券、ハイ・イールド債券、企業向け貸付債権（バンクローン）等）および派生商品等を主要投資対象とし、インカムゲインの最大化と長期的な値上がり益の獲得を図ることを目的としたポートフォリオを維持して運用を行ないます。

国ごとの経済状況およびそれに伴う金融政策の方向性の相違を投資テーマと捉え、次のような戦略を実行しています。金利戦略では、利上げが視野に入りつつある米国金利は抑制気味としているものの、市場変動の高まりや急激なリスクオフに備え一時的に金利リスク量を増やすなど柔軟に調整を継続しています。また米国以外の金利戦略では、金利低下余地の残る豪州などで若干金利リスクを保持しています。セクター戦略では、米住宅市場回復の恩恵を享受し、かつ、割安感の残る非政府系住宅ローン担保証券に積極投資をしています。戦略構築にあたっては、金利上昇に耐性がある変動金利の債券も積極的に活用しています。同様に、クレジット投資においてもハイ・イールド債のみならずバンクローンも活用するなど、金利環境に配慮すると同時にセクター分散も図っています。米国の将来的なインフレ予想対比で割安度が高いと見ているインフレ連動債も一部組み入れを行なっています。

〔野村マネー マザーファンド〕

残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせて債券現先取引やコール・ローンなどで運用を行なうことで流動性の確保を図る運用を行なう方針です。

※店頭デリバティブ取引に関する国際的な規制強化の動きについて

店頭デリバティブ取引に関して、将来、国際的に規制の強化等が予定されています。ファンドが投資対象とする外国投資信託が原則として活用する店頭デリバティブ取引（オプション、NDFおよびNDO等を含みます。）が当該規制強化等の対象取引となり、かつ、当該取引を行なうための担保として現金等を提供する必要がある場合、当該現金等を資産の一部として追加的に保有することとなります。その場合、ファンドの実質的な主要投資対象の組入比率が下がり、高位に組入れた場合に期待される投資効果が得られないことが想定されます。また、その結果として、実質的な主要投資対象を高位に組入れた場合と比べてファンドのパフォーマンスが悪化する場合があります。

○ 1 万口当たりの費用明細

（2015年 5 月19日～2015年11月16日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 58	% 0.553	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(54)	(0.510)	ファンドの運用とそれに伴う調査、受託会社への指図、法定書面等の作成、基準価額の算出等
（ 販 売 会 社 ）	(3)	(0.027)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理および事務手続き等
（ 受 託 会 社 ）	(2)	(0.016)	ファンドの財産の保管・管理、委託会社からの指図の実行等
(b) そ の 他 費 用	0	0.001	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ）	(0)	(0.001)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（ そ の 他 ）	(0)	(0.000)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	58	0.554	
期中の平均基準価額は、10,545円です。			

* 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

* その他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

* 各項目の費用は、このファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

（2015年 5 月19日～2015年11月16日）

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
国 内	PIMCOバミューダ・インカム・ファンドAークラスN(USD)	8,999	千円 95,369	103	千円 1,082

* 金額は受け渡し代金。

* 金額の単位未満は切り捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2015年5月19日～2015年11月16日)

利害関係人との取引状況

<ピムコ・世界インカム戦略ファンド（米ドルコース）>

該当事項はございません。

<野村マネー マザーファンド>

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
公社債	百万円 17,487	百万円 1,953	% 11.2	百万円 —	百万円 —	% —

平均保有割合 0.0%

※平均保有割合とは、マザーファンドの残存口数の合計に対する当該子ファンドのマザーファンド所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○自社による当ファンドの設定、解約状況

(2015年5月19日～2015年11月16日)

期首残高 (元 本)	当期設定 元 本	当期解約 元 本	期末残高 (元 本)	取 引 の 理 由
百万円 1	百万円 —	百万円 —	百万円 1	当初設定時における取得

○組入資産の明細

(2015年11月16日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口 数	口 数	評 価 額	比 率
PIMCOバミューダ・インカム・ファンドAークラスN(USD)	口 98	口 8,994	千円 96,640	% 98.9
合 計	98	8,994	96,640	98.9

*比率は、純資産総額に対する投資信託受益証券評価額の比率。

*評価額の単位未満は切り捨て。

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
野村マネー マザーファンド	千口 9	千口 9	千円 10

*口数・評価額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2015年11月16日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 96,640	% 96.6
野村マネー マザーファンド	10	0.0
コール・ローン等、その他	3,399	3.4
投資信託財産総額	100,049	100.0

*金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2015年11月16日現在）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	100,049,155
コール・ローン等	3,398,613
投資信託受益証券(評価額)	96,640,530
野村マネー マザーファンド(評価額)	10,006
未収利息	6
(B) 負債	2,310,770
未払金	2,088,410
未払信託報酬	221,914
その他未払費用	446
(C) 純資産総額(A－B)	97,738,385
元本	91,996,433
次期繰越損益金	5,741,952
(D) 受益権総口数	91,996,433口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,624円

(注) 期首元本額1百万円、期中追加設定元本額90百万円、期中一部解約元本額0百万円、計算口数当たり純資産額10,624円。

(注) 投資信託財産の運用の指図に係わる権限の全部又は一部を委託する為に要する費用、支払金額118,254円。

○損益の状況（2015年5月19日～2015年11月16日）

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	838
受取利息	838
(B) 有価証券売買損益	1,336,986
売買益	1,352,342
売買損	△ 15,356
(C) 信託報酬等	△ 222,360
(D) 当期繰越損益金(A＋B＋C)	1,115,464
(E) 前期繰越損益金	31,839
(F) 追加信託差損益金	4,594,649
(配当等相当額)	(2,897,374)
(売買損益相当額)	(1,697,275)
(G) 計(D＋E＋F)	5,741,952
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G＋H)	5,741,952
追加信託差損益金	4,594,649
(配当等相当額)	(2,897,379)
(売買損益相当額)	(1,697,270)
分配準備積立金	1,147,303

*損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

*損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

*損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程（2015年5月19日～2015年11月16日）は以下の通りです。

項 目	第2期
	2015年5月19日～ 2015年11月16日
a. 配当等収益(経費控除後)	724円
b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後)	1,114,740円
c. 信託約款に定める収益調整金	4,594,649円
d. 信託約款に定める分配準備積立金	31,839円
e. 分配対象収益(a＋b＋c＋d)	5,741,952円
f. 分配対象収益(1万口当たり)	624円
g. 分配金	0円
h. 分配金(1万口当たり)	0円

○分配金のお知らせ

1 万口当たり分配金（税込み）	0円
-----------------	----

※分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合

分配金は全額普通分配金となります。

※分配前の基準価額が個別元本を上回り、分配後の基準価額が個別元本を下回る場合

分配金は個別元本を上回る部分が普通分配金、下回る部分が元本払戻金（特別分配金）となります。

※分配前の基準価額が個別元本と同額または下回る場合

分配金は全額元本払戻金（特別分配金）となります。

○お知らせ

該当事項はございません。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2015年11月16日現在）

<野村マネー マザーファンド>

下記は、野村マネー マザーファンド全体(22, 223, 334千口)の内容です。

国内公社債

(A)国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
地方債証券	3, 239, 880	3, 247, 758	14. 3	—	—	—	14. 3
	(3, 239, 880)	(3, 247, 758)	(14. 3)	(—)	(—)	(—)	(14. 3)
特殊債券	4, 154, 000	4, 164, 385	18. 4	—	—	—	18. 4
(除く金融債)	(4, 154, 000)	(4, 164, 385)	(18. 4)	(—)	(—)	(—)	(18. 4)
金融債券	1, 360, 000	1, 363, 610	6. 0	—	—	—	6. 0
	(1, 360, 000)	(1, 363, 610)	(6. 0)	(—)	(—)	(—)	(6. 0)
普通社債券	1, 500, 000	1, 505, 385	6. 6	—	—	—	6. 6
(含む投資法人債券)	(1, 500, 000)	(1, 505, 385)	(6. 6)	(—)	(—)	(—)	(6. 6)
合 計	10, 253, 880	10, 281, 140	45. 3	—	—	—	45. 3
	(10, 253, 880)	(10, 281, 140)	(45. 3)	(—)	(—)	(—)	(45. 3)

*（ ）内は非上場債で内書きです。

*組入比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

*一印は組み入れなし。

*評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

*残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券		%	千円	千円	
東京都	公募第634回	1.86	1,000	1,010	2016/6/20
東京都	公募第636回	2.04	101,500	102,665	2016/6/20
北海道	公募平成17年度第9回	1.5	100,000	100,128	2015/12/22
北海道	公募平成17年度第12回	1.6	50,000	50,194	2016/2/24
北海道	公募平成18年度第7回	2.0	1,500	1,526	2016/10/31
北海道	公募（5年）平成23年度第2回	0.53	7,200	7,215	2016/5/31
神奈川県	公募第136回	1.5	90,000	90,138	2015/12/28
神奈川県	公募第138回	1.7	11,000	11,060	2016/3/24
神奈川県	公募第45回	0.62	200,000	200,351	2016/3/18
神奈川県	公募第46回	0.61	15,500	15,525	2016/3/18
神奈川県	公募（5年）第49回	0.37	1,700	1,704	2016/9/20
大阪府	公募第284回	1.6	300,000	300,151	2015/11/27
大阪府	公募第294回	2.0	12,000	12,193	2016/9/28
大阪府	公募第295回	1.9	1,000	1,016	2016/10/28
大阪府	公募（2年）第15回	0.096	50,000	50,000	2015/11/27
大阪府	公募（5年）第72回	0.61	3,000	3,006	2016/4/27
大阪府	公募（5年）第73回	0.51	102,000	102,229	2016/5/30
京都府	公募平成23年度第1回	0.49	7,000	7,016	2016/6/22
兵庫県	公募平成18年度第7回	2.1	80,000	81,114	2016/7/27
静岡県	公募平成17年度第5回	1.6	229,050	229,142	2015/11/25
埼玉県	公募平成18年度第1回	1.8	13,500	13,600	2016/4/27
福岡県	公募平成18年度第3回	1.9	1,000	1,017	2016/10/31
千葉県	公募平成18年度第4回	1.8	8,600	8,736	2016/10/25
千葉県	公募平成22年度第13回	0.56	6,000	6,007	2016/2/25
新潟県	公募平成17年度第2回	1.6	255,780	255,864	2015/11/24
新潟県	公募平成18年度第1回	2.1	6,500	6,586	2016/7/27
大分県	公募平成18年度第1回	1.8	23,000	23,372	2016/10/31
共同発行市場地方債	公募第32回	1.6	100,000	100,042	2015/11/25
共同発行市場地方債	公募第34回	1.4	200,000	200,504	2016/1/25
共同発行市場地方債	公募第35回	1.6	300,000	301,222	2016/2/25
共同発行市場地方債	公募第36回	1.6	2,000	2,010	2016/3/25
共同発行市場地方債	公募第38回	2.0	5,000	5,048	2016/5/25
共同発行市場地方債	公募第39回	1.9	2,000	2,021	2016/6/24
共同発行市場地方債	公募第41回	2.0	6,000	6,087	2016/8/25
福島県	公募平成22年度第2回	0.59	400,000	400,537	2016/2/22
熊本県	公募平成18年度第2回	1.8	7,500	7,619	2016/10/27
名古屋市	公募第455回	1.9	1,000	1,010	2016/6/20
名古屋市	公募第456回	1.82	16,000	16,228	2016/9/20
京都市	公募平成17年度第4回	1.7	1,000	1,005	2016/3/30
京都市	公募平成23年度第3回	0.364	4,000	4,009	2016/9/29
神戸市	公募平成17年度第10回	1.6	307,700	307,801	2015/11/24
札幌市	公募（5年）平成23年度第5回	0.4	12,900	12,931	2016/9/20
川崎市	公募（5年）第29回	0.36	12,200	12,225	2016/9/20
北九州市	公募（5年）平成23年度第1回	0.36	7,000	7,016	2016/9/28
千葉市	公募平成17年度第2回	1.6	168,050	168,086	2015/11/20
鹿児島県	公募平成18年度第1回	1.9	3,200	3,254	2016/10/31

銘	柄	当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
地方債証券		%	千円	千円	
鹿児島県 公募（５年）平成23年度第１回		0.37	6,500	6,516	2016/10/31
小 計			3,239,880	3,247,758	
特殊債券(除く金融債)					
公営企業債券 政府保証第861回		1.6	29,000	29,148	2016/３/17
公営企業債券 政府保証第862回		1.8	117,000	117,854	2016/４/20
日本高速道路保有・債務返済機構承継 政府保証債第１回		1.5	100,000	100,152	2015/12/25
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第３回		1.5	590,000	591,706	2016/１/29
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第５回		1.6	558,000	560,386	2016/２/26
日本高速道路保有・債務返済機構債券 政府保証債第11回		1.8	170,000	171,288	2016/４/26
首都高速道路債券 政府保証第１回		1.6	400,000	402,236	2016/３/28
中部国際空港債券 政府保証第17回		0.051	300,000	300,000	2016/3/7
日本政策投資銀行社債 財投機関債第34回		0.243	200,000	200,188	2016/6/20
日本高速道路保有・債務返済機構債券 財投機関債第119回		0.067	200,000	200,004	2015/12/18
地方公共団体金融機構債券 ２年第１回		0.135	200,000	200,031	2016/２/26
公営企業債券 第19回財投機関債		2.02	100,000	100,657	2016/３/24
阪神高速道路社債 財投機関債第６回		0.589	100,000	100,046	2015/12/18
中日本高速道路社債 財投機関債第37回		0.385	400,000	400,333	2016/2/26
中日本高速道路社債 第40回		0.298	300,000	300,225	2016/３/18
西日本高速道路 第17回		0.196	300,000	300,034	2015/12/18
鉄道建設・運輸施設整備支援機構債券 財投機関債第46回		0.255	90,000	90,091	2016/6/20
小 計			4,154,000	4,164,385	
金融債券					
商工債券 利付第733回い号		0.55	300,000	300,851	2016/6/27
商工債券 利付第734回い号		0.55	150,000	150,487	2016/7/27
商工債券 利付第736回い号		0.45	200,000	200,625	2016/9/27
農林債券 利付第731回い号		0.75	100,000	100,291	2016/4/27
農林債券 利付第733回い号		0.55	180,000	180,511	2016/6/27
農林債券 利付第737回い号		0.5	30,000	30,099	2016/10/27
商工債券 利付（３年）第161回		0.25	200,000	200,205	2016/6/27
商工債券 利付（３年）第164回		0.2	100,000	100,102	2016/9/27
商工債券 利付（10年）第２回		1.78	100,000	100,435	2016/2/19
小 計			1,360,000	1,363,610	
普通社債券(含む投資法人債券)					
みずほコーポレート銀行 第24回特定社債間限定同順位特約付		0.595	200,000	200,177	2016/１/20
みずほコーポレート銀行 第25回特定社債間限定同順位特約付		0.755	200,000	200,552	2016/４/20
トヨタファイナンス 第19回社債間限定同等特約付		2.04	200,000	201,289	2016/3/18
三菱ＵＦＪリース 第13回社債間限定同順位特約付		0.796	500,000	501,501	2016/4/22
三菱ＵＦＪリース 第22回社債間限定同順位特約付		0.235	100,000	100,035	2016/2/26
三井住友海上火災保険 第５回社債間限定同順位特約付		0.67	100,000	100,113	2016/１/27
三井不動産 第25回社債間限定同順位特約付		1.805	100,000	100,552	2016/3/16
東邦瓦斯 第30回社債間限定同順位特約付		2.07	100,000	101,162	2016/6/20
小 計			1,500,000	1,505,385	
合 計			10,253,880	10,281,140	

＊額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 2,399,136	% 10.6

*比率は、このファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

*金額の単位未満は切り捨て。

野村マネー マザーファンド

運用報告書

第13期（決算日2015年8月19日）

作成対象期間（2014年8月20日～2015年8月19日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。
当作成対象期間の運用状況等についてご報告申し上げます。
今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

●当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	本邦通貨表示の公社債等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主な投資対象	本邦通貨表示の短期有価証券を主要投資対象とします。
主な投資制限	株式への投資は行いません。

野村アセットマネジメント

東京都中央区日本橋1-12-1

<http://www.nomura-am.co.jp/>

○最近 5 期の運用実績

決 算 期	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率	純 資 産 総 額
		期 騰 落	中 率			
9 期 (2011 年 8 月 19 日)	円		%	%	%	百万円
	10, 170		0. 1	91. 3	—	5, 916
10 期 (2012 年 8 月 20 日)	10, 181		0. 1	100. 7	—	2, 216
11 期 (2013 年 8 月 19 日)	10, 191		0. 1	80. 9	—	5, 297
12 期 (2014 年 8 月 19 日)	10, 199		0. 1	59. 7	—	8, 648
13 期 (2015 年 8 月 19 日)	10, 206		0. 1	44. 7	—	22, 034

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

* 当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

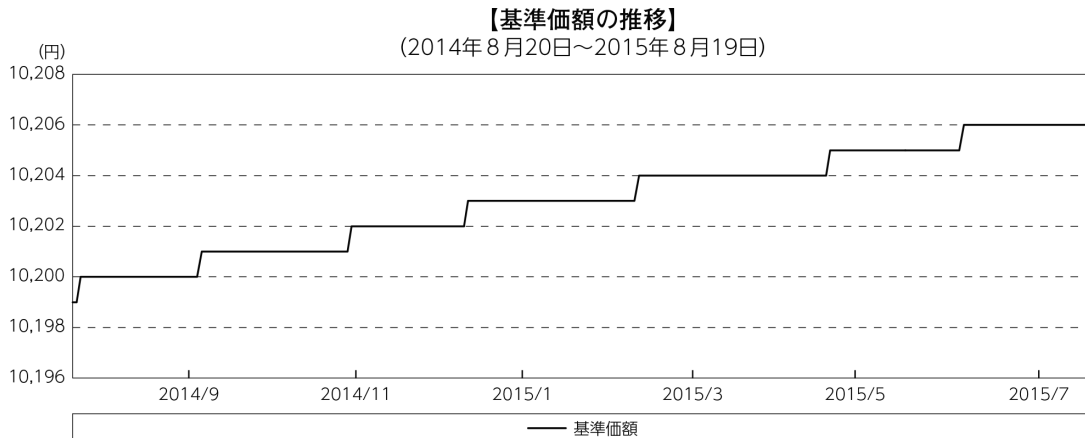
年 月 日	基 準	価 額		債 券 組 入 比 率	債 券 先 物 比 率
		騰 落	率		
(期 首) 2014 年 8 月 19 日	円		%	%	%
	10, 199		—	59. 7	—
8 月末	10, 200		0. 0	70. 0	—
9 月末	10, 200		0. 0	62. 3	—
10 月末	10, 201		0. 0	52. 6	—
11 月末	10, 202		0. 0	52. 6	—
12 月末	10, 202		0. 0	54. 3	—
2015 年 1 月末	10, 203		0. 0	90. 0	—
2 月末	10, 203		0. 0	59. 5	—
3 月末	10, 204		0. 0	52. 3	—
4 月末	10, 204		0. 0	62. 6	—
5 月末	10, 205		0. 1	59. 8	—
6 月末	10, 205		0. 1	41. 2	—
7 月末	10, 206		0. 1	46. 2	—
(期 末) 2015 年 8 月 19 日	10, 206		0. 1	44. 7	—

* 騰落率は期首比です。

* 債券先物比率は買い建て比率－売り建て比率。

◎運用経過

○期中の基準価額等の推移



○基準価額の主な変動要因

* 基準価額は0.07%の上昇

基準価額は、期首10,199円から期末は10,206円となりました。

投資している短期有価証券等からのインカムゲイン（利息収入）。

○投資環境

国内経済は、企業収益や雇用・所得環境が改善する中で緩やかな回復を続けてきましたが、4-6月期は個人消費や輸出といった内外需が落ち込み、景気回復が小休止状態にあることを示しました。

このような中、日本銀行は、前年比2%の物価上昇を目指す「量的・質的金融緩和」を継続し、2014年10月の金融政策決定会合では、資産買入れ額の拡大および長期国債買入れの平均残存年限の長期化を図るなど金融緩和を強化しました。

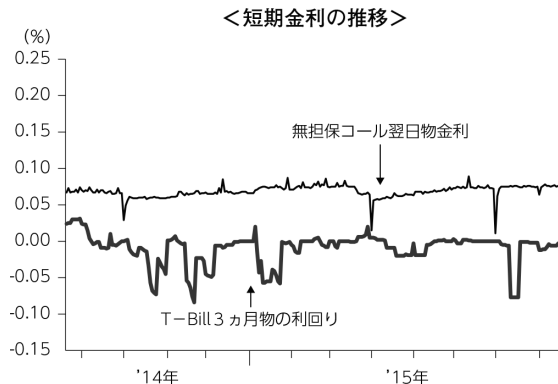
・無担保コール翌日物金利の推移

期を通じて概ね0.06%台から0.07%台で推移しました。

・T-Bill（国庫短期証券）3ヵ月物の利回りの推移

2014年9月以降、国内投資家の恒常的な国債需要に加え、日本銀行による買入や海外からの資金流入などによる需給ひっ迫から利回りは低下し、マイナスとなりました。

その後、一時的な需給の緩みにより利回りがプラス圏に戻る局面もありましたが、期末にかけて概ねマイナス圏で推移しました。



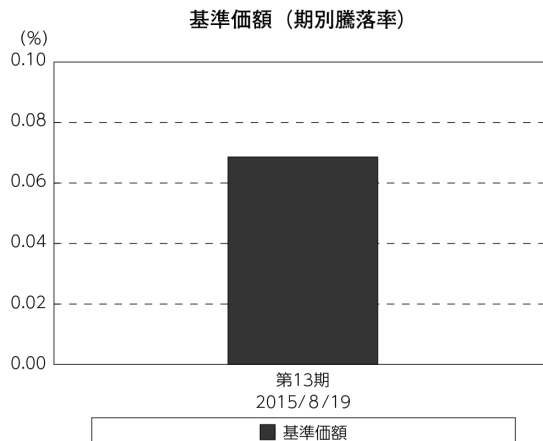
○当ファンドのポートフォリオ

今期の運用につきましては、残存期間の短い公社債やコマーシャル・ペーパー（CP）等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローン等で運用を行うことで流動性の確保を図りました。

○当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドでは、値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

グラフは、期中の当ファンドの期別基準価額騰落率です。



◎今後の運用方針

今後も、残存期間の短い公社債やCP等の短期有価証券への投資により利息等収益の確保を図り、あわせてコール・ローン等で運用を行なうことで流動性の確保を図る運用を行なう方針です。

今後とも引き続きご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2014年 8 月20日～2015年 8 月19日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用	円 0	% 0.002	(a)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理に要するその他の諸費用
合 計	0	0.002	
期中の平均基準価額は、10,202円です。			

*各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

*各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2014年 8 月20日～2015年 8 月19日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 57,121,186	千円 33,710,730 (24,409,350)
	地方債証券	3,262,292	— (1,970,000)
	特殊債券	10,876,852	— (7,504,000)
	社債券（投資法人債券を含む）	3,312,770	— (2,240,000)

*金額は受け渡し代金。（経過利子分は含まれておりません。）

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

*社債券（投資法人債券を含む）には新株予約権付社債（転換社債）は含まれておりません。

その他有価証券

		買 付 額	売 付 額
国 内	コマーシャル・ペーパー	千円 7,297,610	千円 — (5,300,000)

*金額は受け渡し代金。

*単位未満は切り捨て。

*（ ）内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2014年 8 月20日～2015年 8 月19日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況 B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況 D	$\frac{D}{C}$
	百万円	百万円	%	百万円	百万円	%
公社債	40,912	5,799	14.2	50	—	—

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは野村證券株式会社です。

○組入資産の明細

(2015年 8 月19日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末						
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率		
					5年以上	2年以上	2年未満
	千円	千円	%	%	%	%	%
国債証券	1,180,000	1,180,008	5.4	—	—	—	5.4
	(1,130,000)	(1,129,999)	(5.1)	(—)	(—)	(—)	(5.1)
地方債証券	1,281,600	1,287,899	5.8	—	—	—	5.8
	(1,281,600)	(1,287,899)	(5.8)	(—)	(—)	(—)	(5.8)
特殊債券 (除く金融債)	4,686,000	4,703,401	21.3	—	—	—	21.3
	(4,686,000)	(4,703,401)	(21.3)	(—)	(—)	(—)	(21.3)
金融債券	1,470,000	1,473,440	6.7	—	—	—	6.7
	(1,470,000)	(1,473,440)	(6.7)	(—)	(—)	(—)	(6.7)
普通社債券 (含む投資法人債券)	1,200,000	1,207,103	5.5	—	—	—	5.5
	(1,200,000)	(1,207,103)	(5.5)	(—)	(—)	(—)	(5.5)
合 計	9,817,600	9,851,853	44.7	—	—	—	44.7
	(9,767,600)	(9,801,844)	(44.5)	(—)	(—)	(—)	(44.5)

* () 内は非上場債で内書きです。

* 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

* —印は組み入れなし。

* 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

* 残存期間が1年以内の公社債は原則として償却原価法により評価しています。

(B)国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄		当 期 末			
		利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券		%	千円	千円	
国庫短期証券	第541回	—	500,000	499,999	2015/ 9 /28
国庫短期証券	第542回	—	200,000	199,999	2015/10/ 5
国庫短期証券	第546回	—	100,000	99,999	2015/10/19
国庫短期証券	第547回	—	300,000	299,999	2015/10/26
国庫短期証券	第548回	—	30,000	29,999	2015/11/ 2
国庫債券	利付（ 2 年）第333回	0.1	50,000	50,009	2015/10/15
小計			1,180,000	1,180,008	
地方債証券					
東京都	公募第625回	1.41	200,000	200,218	2015/ 9 /18
北海道	公募平成17年度第 6 回	1.4	105,100	105,142	2015/ 8 /31
北海道	公募平成17年度第12回	1.6	50,000	50,365	2016/ 2 /24
神奈川県	公募第136回	1.5	90,000	90,421	2015/12/28
大阪府	公募第284回	1.6	300,000	301,207	2015/11/27
兵庫県	公募平成18年度第 7 回	2.1	80,000	81,503	2016/ 7 /27
新潟県	公募平成18年度第 1 回	2.1	6,500	6,617	2016/ 7 /27
共同発行市場地方債	公募第31回	1.5	50,000	50,123	2015/10/23
共同発行市場地方債	公募第32回	1.6	100,000	100,391	2015/11/25
共同発行市場地方債	公募第34回	1.4	200,000	201,130	2016/ 1 /25
共同発行市場地方債	公募第35回	1.6	100,000	100,778	2016/ 2 /25
小計			1,281,600	1,287,899	
特殊債券（除く金融債）					
日本高速道路保有・債務返済機構承継	政府保証第346回	1.4	300,000	300,095	2015/ 8 /26
日本高速道路保有・債務返済機構承継	政府保証第347回	1.3	352,000	352,411	2015/ 9 /22
首都高速道路債券	政府保証第199回	1.4	50,000	50,018	2015/ 8 /28
阪神高速道路債券	政府保証第148回	1.3	20,000	20,028	2015/ 9 /30
本州四国連絡橋債券	政府保証第27回	1.4	300,000	300,141	2015/ 8 /31
公営企業債券	政府保証第861回	1.6	29,000	29,256	2016/ 3 /17
公営企業債券	政府保証第862回	1.8	117,000	118,337	2016/ 4 /20
日本高速道路保有・債務返済機構承継	政府保証債第 1 回	1.5	100,000	100,499	2015/12/25
日本高速道路保有・債務返済機構債券	政府保証債第 3 回	1.5	590,000	593,701	2016/ 1 /29
日本高速道路保有・債務返済機構債券	政府保証債第 5 回	1.6	558,000	562,454	2016/ 2 /26
日本高速道路保有・債務返済機構債券	政府保証債第11回	1.8	170,000	171,994	2016/ 4 /26
首都高速道路債券	政府保証第 1 回	1.6	400,000	403,726	2016/ 3 /28
中部国際空港債券	政府保証第17回	0.051	300,000	300,000	2016/ 3 / 7
日本高速道路保有・債務返済機構債券	財投機関債第119回	0.067	200,000	199,993	2015/12/18
地方公共団体金融機構債券	2 年第 1 回	0.135	200,000	200,056	2016/ 2 /26
首都高速道路社債	第 6 回	0.315	100,000	100,024	2015/ 9 /24
阪神高速道路社債	財投機関債第 6 回	0.589	100,000	100,166	2015/12/18
中日本高速道路債券	財投機関債第20回	0.417	100,000	100,025	2015/ 9 /18
中日本高速道路社債	財投機関債第37回	0.385	200,000	200,314	2016/ 2 /26
西日本高速道路	第16回	0.246	200,000	200,038	2015/ 9 /18
西日本高速道路	第17回	0.196	300,000	300,113	2015/12/18
小計			4,686,000	4,703,401	
金融債券					
商工債券	利付第724回い号	0.5	320,000	320,138	2015/ 9 /25
商工債券	利付第733回い号	0.55	300,000	301,185	2016/ 6 /27

銘		柄	当 期 末			
			利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
金融債券			%	千円	千円	
商工債券	利付第734回い号	0.55	150,000	150,655	2016/ 7 /27	
農林債券	利付第723回い号	0.55	150,000	150,020	2015/ 8 /27	
農林債券	利付第724回い号	0.5	50,000	50,021	2015/ 9 /25	
農林債券	利付第733回い号	0.55	100,000	100,392	2016/ 6 /27	
商工債券	利付（3年）第152回	0.2	100,000	100,013	2015/ 9 /25	
商工債券	利付（3年）第153回	0.2	100,000	100,026	2015/10/27	
商工債券	利付（3年）第161回	0.25	100,000	100,144	2016/ 6 /27	
商工債券	利付（10年）第2回	1.78	100,000	100,841	2016/ 2 /19	
小		計		1,470,000	1,473,440	
普通社債券(含む投資法人債券)						
みずほコーポレート銀行	第24回特定社債間限定同順位特約付	0.595	200,000	200,415	2016/ 1 /20	
みずほコーポレート銀行	第25回特定社債間限定同順位特約付	0.755	100,000	100,429	2016/ 4 /20	
トヨタファイナンス	第19回社債間限定同等特約付	2.04	200,000	202,217	2016/ 3 /18	
三菱ＵＦＪリース	第13回社債間限定同順位特約付	0.796	500,000	502,336	2016/ 4 /22	
三菱ＵＦＪリース	第22回社債間限定同順位特約付	0.235	100,000	100,066	2016/ 2 /26	
東邦瓦斯	第30回社債間限定同順位特約付	2.07	100,000	101,639	2016/ 6 /20	
小		計		1,200,000	1,207,103	
合		計		9,817,600	9,851,853	

* 額面・評価額の単位未満は切り捨て。

国内その他有価証券

区 分	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コマーシャル・ペーパー	千円 2,499,141	% 11.3

* 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

* 金額の単位未満は切り捨て。

○投資信託財産の構成

(2015年8月19日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	9,851,853	44.3
その他有価証券	2,499,141	11.2
コール・ローン等、その他	9,864,830	44.5
投資信託財産総額	22,215,824	100.0

* 金額の単位未満は切り捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2015年8月19日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	22,215,824,811
コール・ローン等	847,502,284
公社債(評価額)	9,851,853,649
その他有価証券	2,499,141,851
未収利息	15,014,658
前払費用	12,080,826
差入保証金	8,990,231,543
(B) 負債	181,800,841
未払金	181,483,841
未払解約金	317,000
(C) 純資産総額(A－B)	22,034,023,970
元本	21,588,342,274
次期繰越損益金	445,681,696
(D) 受益権総口数	21,588,342,274口
1万口当たり基準価額(C／D)	10,206円

(注) 期首元本額8,478百万円、期中追加設定元本額20,130百万円、期中一部解約元本額7,020百万円、計算口数当たり純資産額10,206円。

○損益の状況 (2014年8月20日～2015年8月19日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	61,355,124
受取利息	58,968,909
その他収益金	2,386,215
(B) 有価証券売買損益	△ 49,857,397
売買益	19,664
売買損	△ 49,877,061
(C) 保管費用等	△ 261,886
(D) 当期損益金(A＋B＋C)	11,235,841
(E) 前期繰越損益金	169,135,352
(F) 追加信託差損益金	408,020,917
(G) 解約差損益金	△142,710,414
(H) 計(D＋E＋F＋G)	445,681,696
次期繰越損益金(H)	445,681,696

* 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

* 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

* 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

○当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額

ファンド名	当期末 元本額
	百万円
バンクローンファンド（為替ヘッジあり）2014-09	98
バンクローンファンド（為替ヘッジあり）2015-06	146
野村アフリカ株投資 マネーボール・ファンド	20
野村米国ハイ・イールド債券投資（マネーボールファンド）年2回決算型	90
野村新中國株投資 マネーボール・ファンド	78
野村日本ブランド株投資（マネーボールファンド）年2回決算型	745
野村新米国ハイ・イールド債券投資（マネーボールファンド）年2回決算型	9
野村ビクテ・ジェネリック&ゲノム マネーボール・ファンド	9
野村RCM・グリーン・テックノロジー マネーボール・ファンド	1
野村新興国消費関連株投資 マネーボール・ファンド	5
野村世界業種別投資シリーズ（マネーボール・ファンド）	12
ノムラ・アジア・シリーズ（マネーボール・ファンド）	2,033
野村新エマージング債券投資（マネーボールファンド）年2回決算型	5
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資（マネーボールファンド）年2回決算型	8
野村グローバルCB投資（マネーボールファンド）年2回決算型	6
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投資（マネーボールファンド）年2回決算型	133
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資（マネーボールファンド）年2回決算型	0
野村日本スマートシティ株投資 マネーボールファンド	1
野村世界高金利通貨投資	151
野村新世界高金利通貨投資	0
コインの未来（毎月分配型）	3
コインの未来（年2回分配型）	0
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（欧州通貨コース）	0
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（円コース）	0
欧州ハイ・イールド・ボンド・ファンド（豪ドルコース）	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（円コース）毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（米ドルコース）毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（ユーロコース）毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（豪ドルコース）毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（ブラジルレアルコース）毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（南アフリカランドコース）毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（トルコリラコース）毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（円コース）年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（米ドルコース）年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（ユーロコース）年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（豪ドルコース）年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（ブラジルレアルコース）年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（南アフリカランドコース）年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投資（トルコリラコース）年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資（円コース）毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資（ブラジルレアルコース）毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資（円コース）年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資（豪ドルコース）年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資（ブラジルレアルコース）年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資（南アフリカランドコース）年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資（トルコリラコース）年2回決算型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資（円コース）毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資（豪ドルコース）毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資（ブラジルレアルコース）毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資（南アフリカランドコース）毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資（トルコリラコース）毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資（円コース）年2回決算型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資（豪ドルコース）年2回決算型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資（ブラジルレアルコース）年2回決算型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資（南アフリカランドコース）年2回決算型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投資（トルコリラコース）年2回決算型	0
野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投資 Aコース	0

ファンド名	当期末 元本額
	百万円
野村PIMCO・グローバル・アドバンテージ債券投資 Bコース	0
野村新エマージング債券投資（円コース）毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資（米ドルコース）毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資（豪ドルコース）毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資（ブラジルレアルコース）毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資（南アフリカランドコース）毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資（中国元コース）毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資（インドネシアルピアコース）毎月分配型	0
野村新エマージング債券投資（円コース）年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資（米ドルコース）年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資（豪ドルコース）年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資（ブラジルレアルコース）年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資（南アフリカランドコース）年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資（中国元コース）年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資（インドネシアルピアコース）年2回決算型	0
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資（円コース）毎月分配型	0
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資（資源国通貨コース）毎月分配型	0
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資（アジア通貨コース）毎月分配型	0
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資（円コース）年2回決算型	0
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資（資源国通貨コース）年2回決算型	0
野村グローバル・ハイ・イールド債券投資（アジア通貨コース）年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資（円コース）年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資（資源国通貨コース）年2回決算型	0
野村新エマージング債券投資（アジア通貨コース）年2回決算型	0
ノムラ新興国債券ファンズ（野村SMA向け）	0
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投資（円コース）毎月分配型	0
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投資（米ドルコース）毎月分配型	0
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投資（豪ドルコース）毎月分配型	0
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投資（ブラジルレアルコース）毎月分配型	0
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投資（円コース）年2回決算型	0
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投資（米ドルコース）年2回決算型	0
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投資（豪ドルコース）年2回決算型	0
野村ドイチエ・高配当インフラ関連株投資（ブラジルレアルコース）年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資（資源国通貨コース）毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資（アジア通貨コース）毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資（円コース）毎月分配型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資（資源国通貨コース）毎月分配型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資（アジア通貨コース）毎月分配型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資（円コース）年2回決算型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資（資源国通貨コース）年2回決算型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投資（アジア通貨コース）年2回決算型	0
野村米国ブランド株投資（円コース）毎月分配型	0
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	0
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	0
野村米国ブランド株投資（円コース）年2回決算型	0
野村米国ブランド株投資（資源国通貨コース）年2回決算型	0
野村米国ブランド株投資（アジア通貨コース）年2回決算型	0
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）毎月分配型	0
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）毎月分配型	0
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）毎月分配型	0
ノムラ・グローバルトレンド（円コース）年2回決算型	0
ノムラ・グローバルトレンド（資源国通貨コース）年2回決算型	0
ノムラ・グローバルトレンド（アジア通貨コース）年2回決算型	0

ファンド名	当期末 元本額
	百万円
野村テンプルトン・トータル・リターン Aコース	0
野村テンプルトン・トータル・リターン Bコース	0
野村テンプルトン・トータル・リターン Cコース	0
野村テンプルトン・トータル・リターン Dコース	0
野村高金利国際機関債投信 (年2回決算型)	0
野村米国ハイ・イールド債券投信 (通貨セレクトコース) 毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投信 (通貨セレクトコース) 年2回決算型	0
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信 (通貨セレクトコース) 毎月分配型	0
野村ドイチェ・高配当インフラ関連株投信 (通貨セレクトコース) 年2回決算型	0
野村グローバル高配当株プレミアム (円コース) 毎月分配型	0
野村グローバル高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	0
野村グローバル高配当株プレミアム (円コース) 年2回決算型	0
野村グローバル高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	0
ノムラ・アジア・コレクション (短期アジア現地通貨建て債券 Aコース)	0
ノムラ・アジア・コレクション (短期アジア現地通貨建て債券 Bコース)	0
野村アジアハイ・イールド債券投信 (円コース) 毎月分配型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信 (通貨セレクトコース) 毎月分配型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信 (アジア通貨セレクトコース) 毎月分配型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信 (円コース) 年2回決算型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信 (通貨セレクトコース) 年2回決算型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信 (アジア通貨セレクトコース) 年2回決算型	0
野村豪ドル債オープン・プレミアム毎月分配型	0
野村豪ドル債オープン・プレミアム年2回決算型	0
野村グローバルREITプレミアム (円コース) 毎月分配型	0
野村グローバルREITプレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	0
野村グローバルREITプレミアム (円コース) 年2回決算型	0
野村グローバルREITプレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	0
野村日本高配当株プレミアム (円コース) 毎月分配型	0
野村日本高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	0
野村日本高配当株プレミアム (円コース) 年2回決算型	0
野村日本高配当株プレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	0
野村高配当インフラ関連株プレミアム (円コース) 毎月分配型	0
野村高配当インフラ関連株プレミアム (通貨セレクトコース) 毎月分配型	0
野村高配当インフラ関連株プレミアム (円コース) 年2回決算型	0
野村高配当インフラ関連株プレミアム (通貨セレクトコース) 年2回決算型	0
野村カルミニャック・ファンド Aコース	0
野村カルミニャック・ファンド Bコース	0
野村通貨選択日本株投信 (米ドルコース) 毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信 (ユーロコース) 毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信 (豪ドルコース) 毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信 (ブラジルリアルコース) 毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信 (トルコリラコース) 毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信 (メキシコペソコース) 毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信 (中国元コース) 毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信 (インドネシアピアコース) 毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信 (インドルピーコース) 毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信 (ロシアルーブルコース) 毎月分配型	0
野村通貨選択日本株投信 (米ドルコース) 年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信 (ユーロコース) 年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信 (豪ドルコース) 年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信 (ブラジルリアルコース) 年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信 (トルコリラコース) 年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信 (メキシコペソコース) 年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信 (中国元コース) 年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信 (インドネシアピアコース) 年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信 (インドルピーコース) 年2回決算型	0
野村通貨選択日本株投信 (ロシアルーブルコース) 年2回決算型	0
野村エマーシング債券プレミアム毎月分配型	0
野村エマーシング債券プレミアム年2回決算型	0
ノムラ THE USA Aコース	0
ノムラ THE USA Bコース	0
ノムラ THE EUROPE Aコース	0
ノムラ THE EUROPE Bコース	0

ファンド名	当期末 元本額
	百万円
米国変動好金利ファンド Aコース	8
米国変動好金利ファンド Bコース	0
野村日本ブランド株投資 (米ドルコース) 毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資 (メキシコペソコース) 毎月分配型	0
野村日本ブランド株投資 (米ドルコース) 年2回決算型	0
野村日本ブランド株投資 (メキシコペソコース) 年2回決算型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信 (米ドルコース) 毎月分配型	0
野村アジアハイ・イールド債券投信 (米ドルコース) 年2回決算型	0
野村米国ハイ・イールド債券投信 (メキシコペソコース) 毎月分配型	0
野村米国ハイ・イールド債券投信 (メキシコペソコース) 年2回決算型	0
野村米国ブランド株投資 (米ドルコース) 毎月分配型	0
野村米国ブランド株投資 (米ドルコース) 年2回決算型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信 (米ドルコース) 毎月分配型	0
野村PIMCO新興国インフラ関連債券投信 (米ドルコース) 年2回決算型	0
野村グローバルボンド投信 Aコース	0
野村グローバルボンド投信 Bコース	0
野村グローバルボンド投信 Cコース	0
野村グローバルボンド投信 Dコース	0
野村グローバルボンド投信 Eコース	0
野村グローバルボンド投信 Fコース	0
野村新米国ハイ・イールド債券投信 (米ドルコース) 毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投信 (メキシコペソコース) 毎月分配型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投信 (米ドルコース) 年2回決算型	0
野村新米国ハイ・イールド債券投信 (メキシコペソコース) 年2回決算型	0
野村高配当インフラ関連株ファンド (円コース) 毎月分配型	0
野村高配当インフラ関連株ファンド (米ドルコース) 毎月分配型	0
野村高配当インフラ関連株ファンド (通貨セレクトコース) 毎月分配型	0
野村高配当インフラ関連株ファンド (円コース) 年2回決算型	0
野村高配当インフラ関連株ファンド (米ドルコース) 年2回決算型	0
野村高配当インフラ関連株ファンド (通貨セレクトコース) 年2回決算型	0
野村新興国高配当株トリプルウィング ブラジルリアル毎月分配型	0
ビムコ・世界インカム戦略ファンド (円コース)	0
ビムコ・世界インカム戦略ファンド (米ドルコース)	0
ビムコ・世界インカム戦略ファンド (世界通貨分散コース)	0
ノムラ新興国債券ファンズ (野村SMA・EW向け)	0
野村ブルーベイ・トータルリターンファンド (野村SMA・EW向け)	0
ノムラ THE ASIA Aコース	0
ノムラ THE ASIA Bコース	0
第1回 野村短期公社債ファンド	0
第2回 野村短期公社債ファンド	0
第3回 野村短期公社債ファンド	0
第4回 野村短期公社債ファンド	0
第5回 野村短期公社債ファンド	0
第6回 野村短期公社債ファンド	0
第7回 野村短期公社債ファンド	0
第8回 野村短期公社債ファンド	0
第9回 野村短期公社債ファンド	0
第10回 野村短期公社債ファンド	0
第11回 野村短期公社債ファンド	0
第12回 野村短期公社債ファンド	0
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド30 (非課税適格機関投資家専用)	5,276
ノムラスマートプレミアムファンドハイブリッド50 (適格機関投資家販売制限付)	3,422
野村日経225ターゲット (公社債運用移行型) 2プライス (適格機関投資家専用)	2,296
野村日経225ターゲット (公社債運用移行型) Dプライス (適格機関投資家専用)	4,635
日本株インカムプラスα (公社債運用移行型) 1305 (適格機関投資家販売制限付)	1,186
日本株インカムプラスα (公社債運用移行型) 1308 (適格機関投資家販売制限付)	1,019
野村DCテンプルトン・トータル・リターン Aコース	0
野村DCテンプルトン・トータル・リターン Bコース	0

*単位未満は切り捨て。

○お知らせ

①デリバティブ取引等に係る投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2014年12月4日＞

②信用リスク集中回避のための投資制限に関する所要の約款変更を行いました。

＜変更適用日：2015年2月23日＞

＜お申し込み時の留意点＞

販売会社の営業日であってもお申し込みの受付ができない日（以下「申込不可日」といいます。）があります。

お申し込みの際には、これらの申込不可日に該当する日をご確認のうえ、お申し込みいただきますようよろしくお願いいたします。

(2015年11月16日現在)

年 月	日
2015年11月	26
12月	25

※ 2015年12月までに該当する「申込不可日」を現時点で認識しうる情報をもとに作成しておりますが、諸事情等により突然変更される場合があります。

したがって、お申し込みにあたってはその点についても十分ご留意下さい。また、諸事情等による申込不可日の変更は、販売会社に連絡いたしますので、お問い合わせ下さい。

なお、弊社ホームページ (<http://www.nomura-am.co.jp/>) にも掲載いたしております。